

平成 24 年 7 月 5 日

第 20 回 3D&バーチャルリアリティ展 参加報告

電気・電子・情報系班

中村 玲治

標記発表会に参加したのでそれについて報告する。

1. 主催

リードエグジビションジャパン株式会社

2. 日程

平成 24 年 6 月 20 日～22 日

うち中村は 22 日に参加した。

3. 会場

東京ビッグサイト（東京都江東区）

4. 内容

企業展示

5. 所感

マーカーを用いて実際の空間の動きを 3D 映像に変換するシステムや、3D 画像を表示し、それを空間内でクリックして操作するシステム、センサーを使って反応を起こすシステムが展示されており、教育用のシミュレーターなどに役立てることができると感じた。

また 3D 映像を用いて実際に職業訓練を行うシステムも展示されており、実際にやってみて非常に役立つと感じた。

地図から 3D 要素を抽出し、それを画像に表示するシステムが展示されており、シミュレーター等に役立つと感じた。またそれを用いて様々なシミュレーションを行っているシステムの展示も行われており、様々なシミュレーションに応用できると感じた。

多数の小型ディスプレイをいろいろな形に組み替えて単一のディスプレイシステムとして使用できるようなシステムや、全身の筋肉の動きを色を付けて表示するシステムが公開されていた。

変わったところでは、任意の画像を 3D に変換できるシステムや、麵棒形のインターフェイスを用いて画像を操作することによって視覚的・触覚的な反応が起きるシステムの展示があった。

近年の 3D・バーチャルリアリティ技術の進歩が私の想像を大きく超えており非常に驚いた。

併設の「第 16 回機械要素技術展」も見学し、様々な精密測定機器等を見ることができた。